

お金を使う

① お金はどこからやってくる？





お金はどこからやってくる？





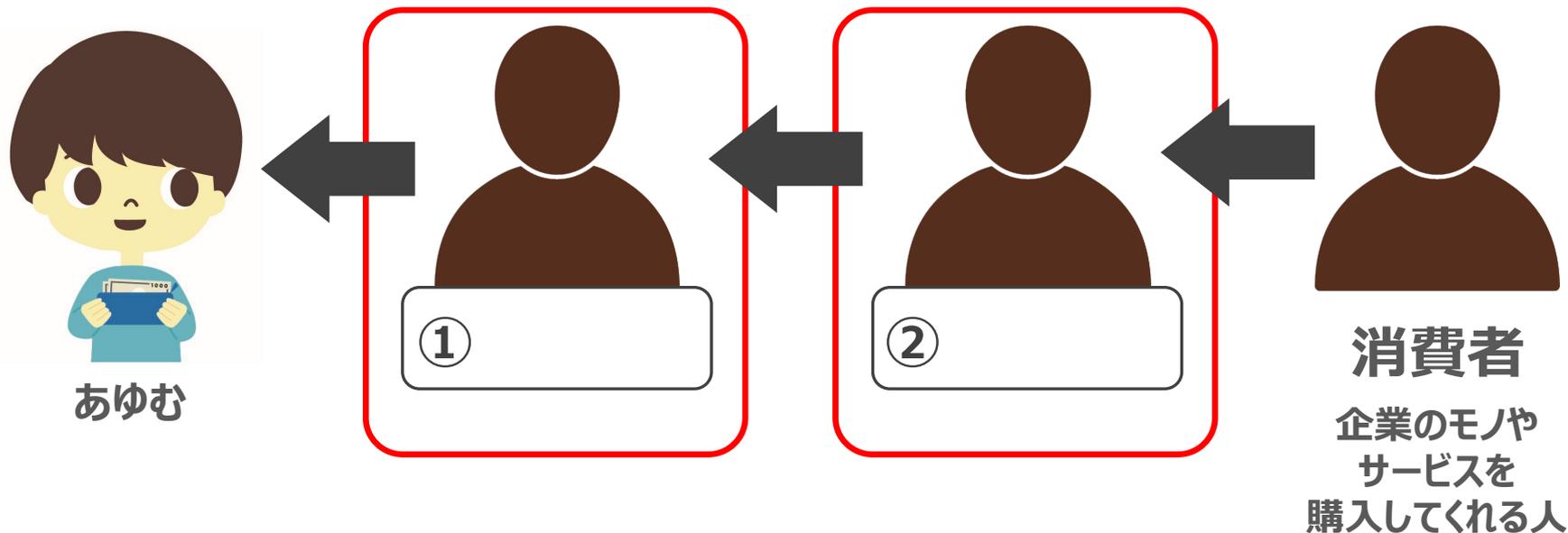
お金はどこからやってくる？





ワーク

あゆむくんの財布に入っているお小遣い(お金)。どのような流れでやってきたか考えて、ワークシートに書いてみましょう。

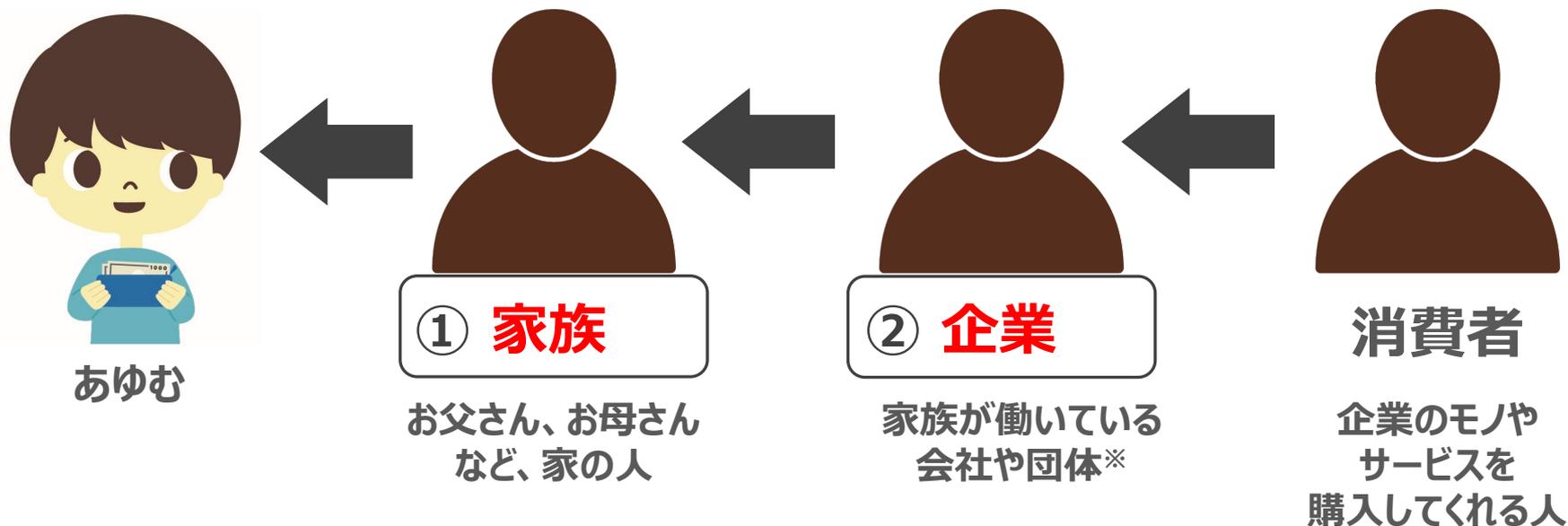


- ① あゆむくんにお小遣いをくれるのは誰ですか？
- ② あゆむくんにお小遣いをくれる人は、誰からお金をもらっていますか？
(どのようにして、お金を得ていますか？)

順番に考えてみましょう。



働いてお金を得る

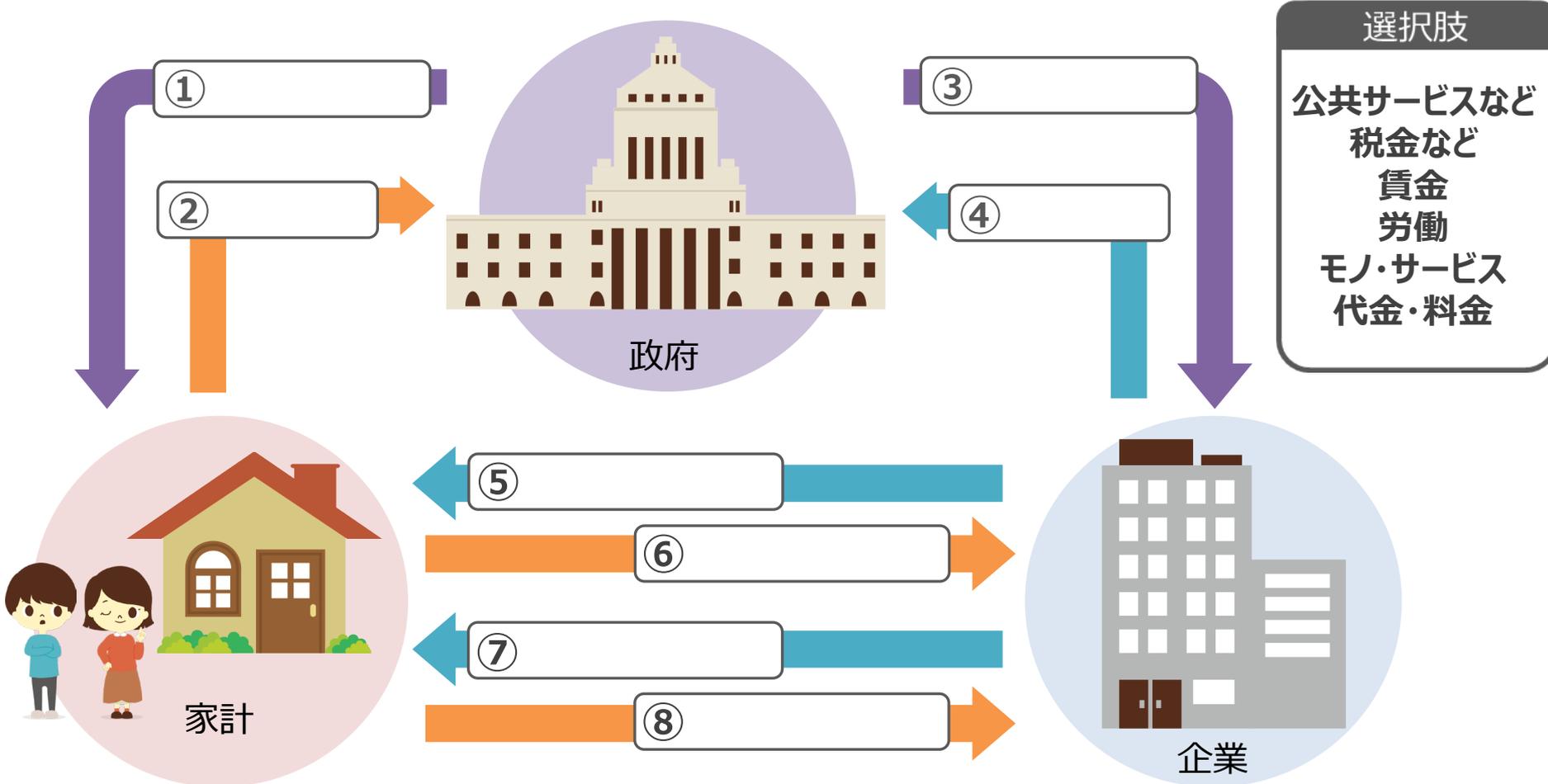


みなさんは中学生なので、家の人からお金をもらっています。
みなさんの手元にやってくる「**お金**」は、家族が「**働いて**」得たお金です。
社会に出たら、**自分で働いて収入を得て**、生活していくことになります。

※医師や弁護士などとして独立する、お店を経営する、フリーランスなど、企業に属する以外の方法で収入を得る働き方もたくさんあります。

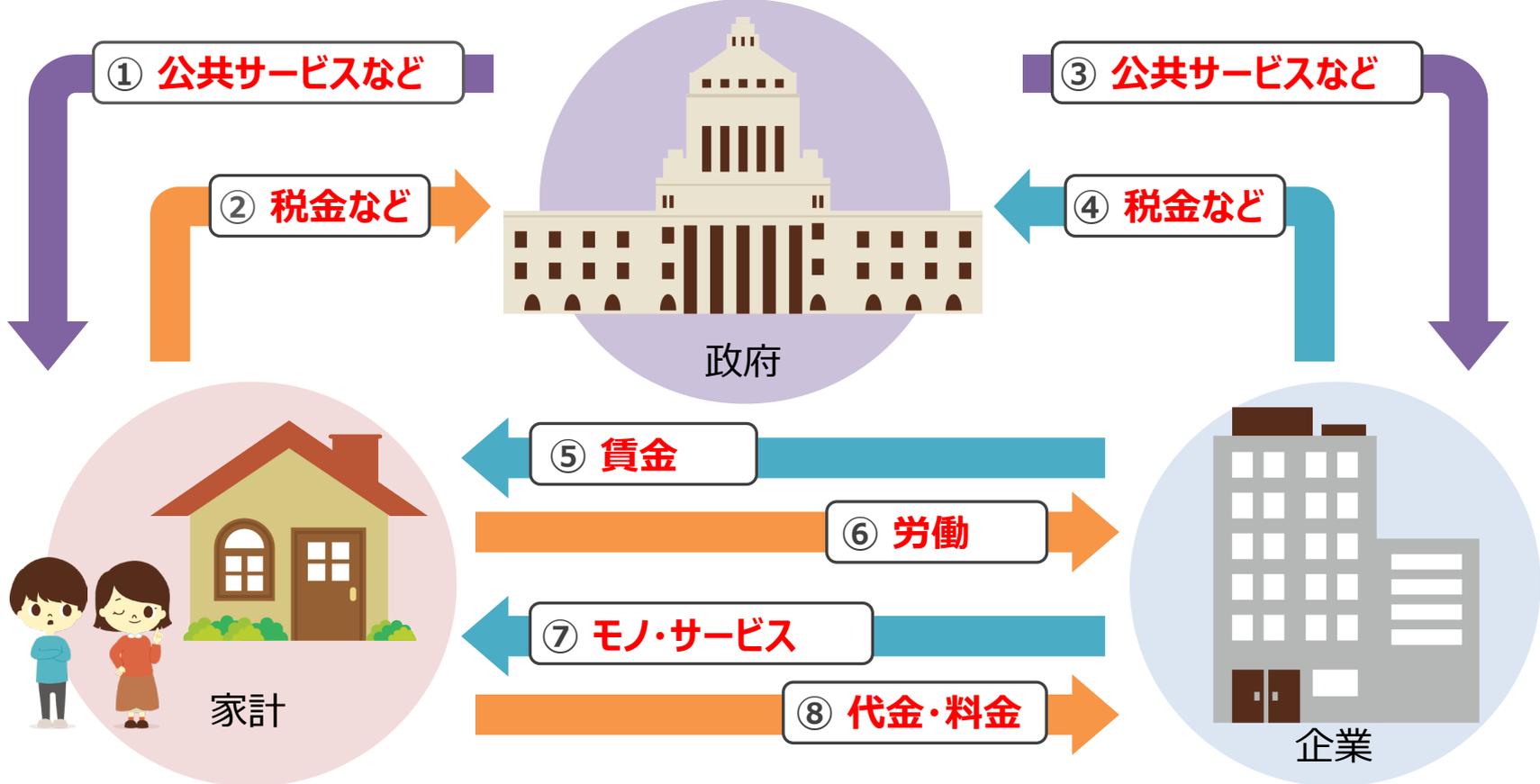


ワーク 「経済の三主体」(「家計」・「企業」・「政府」)におけるお金とモノ・サービスの流れから、働くことについて考えてみます。選択肢から言葉を選んで、図を完成させましょう。





働くことで、社会に参加する



「働く」ことは、お金を得るためだけでなく、仕事を通じて社会の「**経済活動**」に参加・貢献することでもあります。

働くことでどのくらい収入を得られるかは、基本的にはどのくらい価値を提供できるかによります。

- **収入（お金）** は、**働くこと**で得ることができる。
- 「**働く**」とは、**仕事を通じて社会の経済活動に参加・貢献すること**。
- **社会に出るまでに、自分が提供できる価値**を高めることが**重要**。



「働き方」を考える

社会状況などさまざまな理由から、正規雇用(正社員)の割合は減少し、非正規雇用(契約社員、アルバイトなど)の割合が上昇傾向にあります。

働き方を考える場合には、それぞれの**メリット・デメリット**を知っておく必要があります。

	メリット	デメリット
正規雇用	<ul style="list-style-type: none"> ● 収入が多い ● 福利厚生、社会保険制度が充実している ● 社会的な信頼性が高い 	<ul style="list-style-type: none"> ● 会社の業務命令が優先 ● 転勤・転属などもある ● 残業が発生しやすく、自由に使える時間が少ない
非正規雇用	<ul style="list-style-type: none"> ● 自分のライフスタイルに合わせて働くことができる ● 希望職種を選びやすい 	<ul style="list-style-type: none"> ● 収入が正規雇用より低い場合が多い ● 雇用が安定しにくい

※社会保険とは、ケガや病気、労災(仕事上のケガや病気)、退職や失業したときの無収入に備えてあらかじめお金(保険料)を払うことで、そうした場合に給付金等を受け取れる保険です。
日本の社会保険には、ケガや病気に備える「医療保険(健康保険)」、高齢になったときや障がいを負ったときの「年金保険」、仕事上のケガや病気、失業に備える「労働保険(労災保険・雇用保険)」、年をとって介護が必要になったときの「介護保険」があります。